

# W32-3298F-RS

# 横河電機

## マルチメディア ディスプレイテスタ

# 3298F

品番	接続方法	価格	動作環境
W32-3298F-RS	RS-232C	<b>60,000円</b>	Win2000/Xp/Vista Excel2000/02/03/07

使用できる機種 3298F

3298Fは、横河電機の商標です。

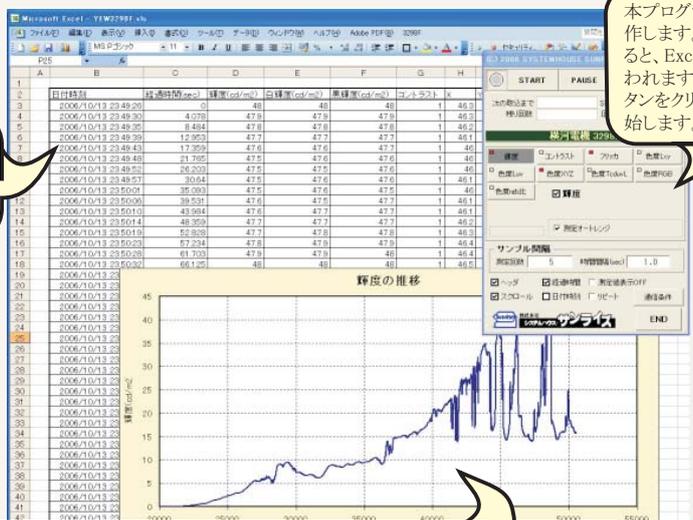
### 機能



- ◆ データロガーとしての活用できます。  
指定された時間間隔で指定された個数のデータをリアルタイムにExcelシートに取込みます。最大200,000回までのデータが連続して取り込まれます。
- ◆ 判定値の入力ができます。  
全ての測定項目に判定値を設定し、判定を外れた値はExcelシートに赤色で表示されます。
- ◆ 部品測定への活用  
測定試料を取り換えながら、個々のデータをExcelシートに取込みます。測定を失敗した場合は、再測定ができます。
- ◆ 3298Fの測定項目全てを同時に測定できます。  
測定は、全ての測定FUNCTIONの、全ての測定項目を同時に指定できます。

注)3298Fとパソコンを接続するための専用接続ケーブルを、測定器メーカーから別途ご購入いただく必要があります。

### 概要



スタートすると、測定条件を設定した後、指定された時間間隔で、指定されたサンプル数のデータを取込みます。必要なら日付時刻も付加することができます。

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現われます。測定条件を設定し「START」ボタンをクリックするとデータの取り込みを開始します。

Excelシートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。また、事前にデータが取込まれる領域をExcelのグラフウィザードで設定しておけば、データ取込とグラフ化がリアルタイムに行えます。  
※本アドインに自動グラフ作図機能はありませんので、Excelのグラフウィザードを使用して作図してください。

### 操作説明

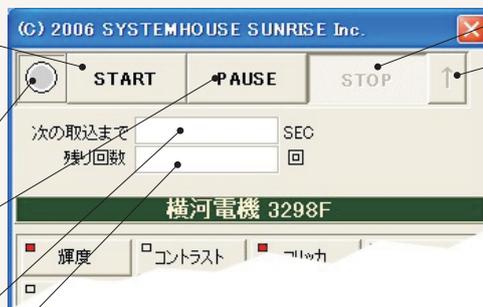
測定器からデータの取込を開始します。「PAUSE」を先に押してから「START」を押すとスポット測定モードになります。スポット測定モードでは、スタートボタンをクリックする毎に、測定値がExcelシートに入力されます。

測定中は「赤色」、ポーズ中は「青色」、停止中は「灰色」となります。

データの取込を一時中止します。もう一度クリックすると、取込を再開します。スポット測定モードでは、このボタンは無効になります。

測定中、サンプリングまでの残り時間をカウントダウンします。

測定中、取込の残り回数を表示します。



データの取込を停止します。

「スポット測定モード」の場合、再測定のために、最後に測定したデータを1つ削除します。「スポット測定モード」の測定は、「PAUSE」ボタンを最初に押し、その後「START」ボタンを押します。

注)本ソフトでは、測定器に対し「FUNCTIONの切換」、「測定レンジの切換」、「Single/Repeat」以外の設定は一切行いません。従いまして、測定に必要な設定条件は、全て、測定前にユーザ側の責任で手動設定を行っておく必要があります。

FUNCTION毎に、Excelへ入力する測定項目にチェックを付けます。チェックを付ける項目数に制限はありません。  
各測定項目に、PASS/FAILの判定値を設定するためには、「Shift」キーを押したまま、各測定項目のチェックボックスをクリックします。判定値を入力するための画面が表示されます。下記図を参照ください。

データを取込む回数を指定します。但し、「STOP」ボタンでいつでも中断できます。また、何も入力されていないときは、200,000回と解釈されます。入力できる最大回数は、200,000回です。

測定開始後の経過時間を付加します。

データに日付時刻を付加します。

最初のデータ取込時、測定項目名等のヘッダを付加します。

データの入力と共にシートをスクロールします。

測定中、測定器パネルの表示をOFFにします。表示をOFFにすると、若干測定速度が速くなります。

測定中の測定器をリピートに設定します。通常はチェックを外してシングルで測定を行います。測定時間間隔が長い場合、リピートにすると、測定器パネルで現在の値を確認することができます。



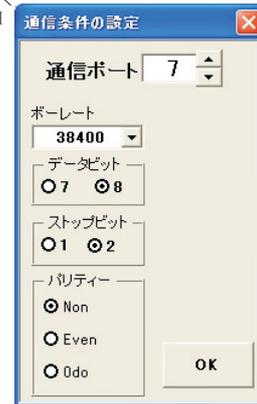
FUNCTION毎に、測定レンジを設定します。測定レンジは、各FUNCTION毎に独立して設定します。マニュアル測定レンジに設定すると測定が早くなります。

データを取込む時間間隔(秒)を入力します。何も入力が無い場合やゼロが入力された場合は、最速でデータを取り込みます。入力できる最大時間は、3600秒です。

注) 測定する条件により、指定された時間間隔で取り込みが行われない場合があります。

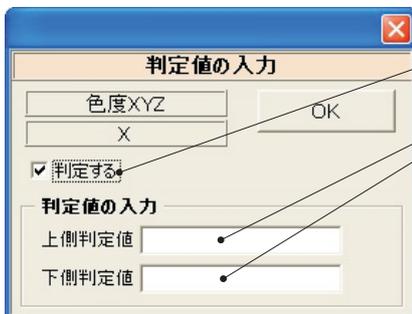
- ・輝度だけの測定の場合  
DISPLAY-ONで、約0.5sec/回が最速です。  
DISPLAY-OFFで、約0.35sec/回が最速です。
- ・フリッカ+色度Lxyの測定の場合  
DISPLAY-ONで、約2.2sec/回が最速です。  
DISPLAY-OFFで、約1.1sec/回が最速です。
- ・コントラストだけの測定の場合  
DISPLAY-ONで、約1.6sec/回が最速です。  
DISPLAY-OFFで、約1.5sec/回が最速です。
- ・全測定項目を測定する場合  
DISPLAY-ONで、約13sec/回が最速です。  
DISPLAY-OFFで、約7sec/回が最速です。

3298Fを接続したパソコンのCOMポートの条件を設定します。3298F側に設定した通信条件に合わせます。  
・推奨する設定条件  
ボーレート :38400  
データビット:8  
ストップビット:2  
パリティ:None  
ハンドシェイク:Hard(固定)



## 判定値の入力方法

全ての測定項目に判定値を設定できます。各測定項目のチェックボックス上を「Shift」キーを押しながらクリックします。判定を外れた場合、Excelシートに赤色で測定値が入力されます。



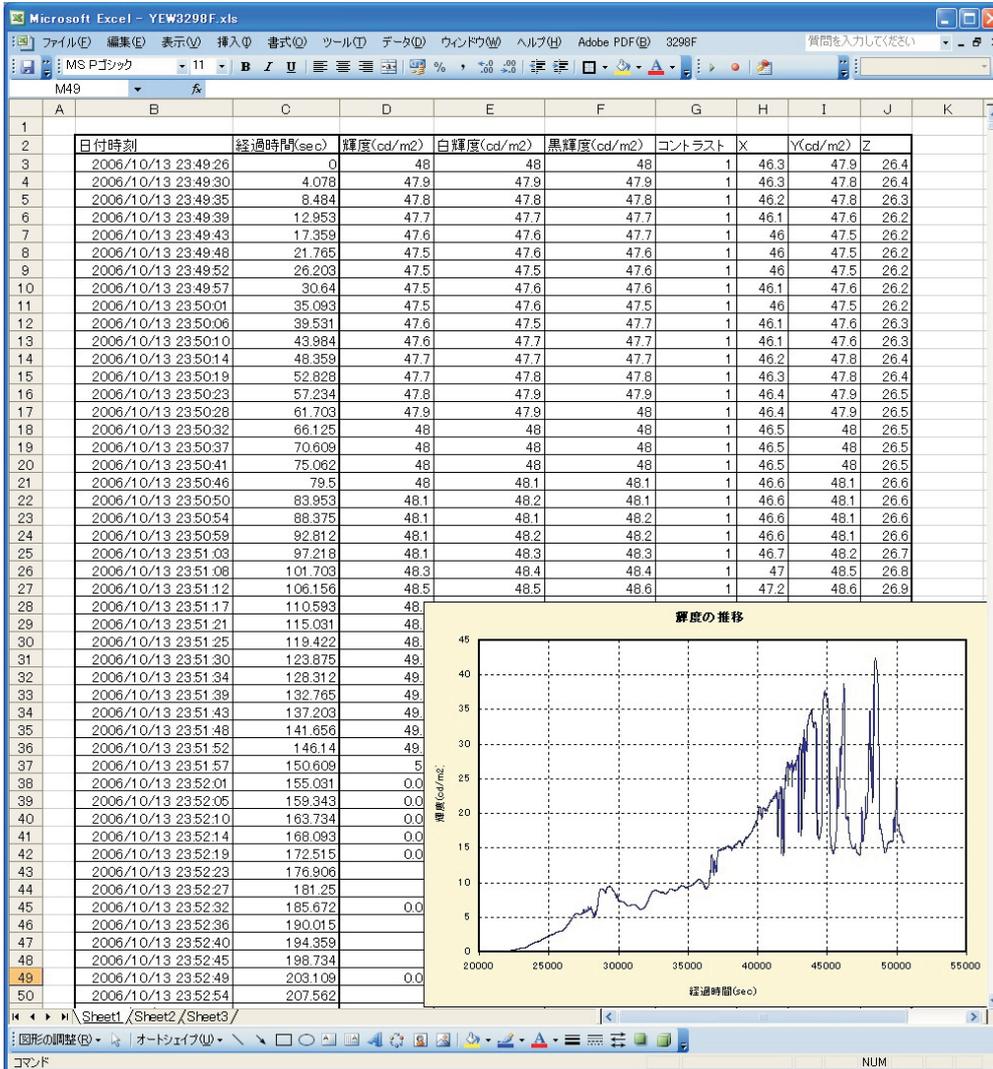
判定を行う場合にチェックを付けます。

この判定値を外れると、Excelシートに赤色で測定値が表示されます。両方の、または、どちらかの に数値を入力します。空欄の場合は、判定は行われません。

## 測定結果例

注)測定データが、Excelシートに薄い灰色で入力される場合があります。これは、下記の理由により測定データが不確かな場合です。  
この測定データが不要な場合は、測定終了後、Excelシートから削除してください。

- 1.再キャリブレーションが必要な測定データの場合。
- 2.レンジオーバーの測定値の場合。



## USB-RS232C変換器の使用について

パソコンに「測定器」と接続できるRS232Cポートの空きがない、または、ノートパソコンにRS232Cポートが装備されていない場合、パソコンのUSBポートをRS232Cに変換して、「測定器」のRS232Cポートに接続します。

その場合、パソコンのOSは「Win98SE/Me/2000/XP」に限られます。

「USB-RS232C変換器」は、ユーザ側で市販のものをご用意ください。本商品には含まれておりません。

当社では、下記の「USB-RS232C変換器」で動作確認をしております。

また、各変換器に付属するインストールガイドに従って変換器のドライバを適切にインストールしてください。正常にインストールした後、その時に割り当てられたポート番号を確認し、上記の「通信条件の設定」のRS232Cポートに、その番号を設定します。



接続ケーブル  
横河電機製専用RS-232Cケーブル



製造会社 ラ トックシステム(株)  
製品名 USB-シリアルコンバータ  
品番 REX-USB60F  
価格 5,800円

